

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	鍵の開放に向け、すべてのご家族に理解を得ていない。	鍵のかけないケアの実践。	ご家族との話し合う機会を設け玄関の鍵の開放に向けて、鍵のかけないケアの実践に理解を得る。	6ヶ月
2	40	手作りの食事提供の機会が少ない。	手作りの食事、おやつ作り等の機会を増やす。	食材の買い物に出かけスタッフと利用者が献立を考え調理し、利用者と職員が同じものを味わい楽しめる機会を増やす。	3ヶ月
3	26	介護計画とモニタリングの一部利用者、家族の了承サインが得られていない。	介護計画書に対するすべての署名、捺印の徹底。	面会等、来所の機会の少ない方に対しては、郵送し、後日家族との日程調整を行い、説明の機会を設け署名・捺印をして頂く。	1ヶ月
4	49	外出を好まれない方への外出支援の方法	全ての入居者が短時間でも外出し、気分転換を図れるよう支援する。	年間行事を通じて、外出を好まれない利用者にも外出を楽しんでもらえるような行事を考案する。	6ヶ月
5	35	災害時における地域住民受け入れについて備蓄等の確認をする。	災害時における地域住民受け入れの体制をつくる。	災害時における地域住民の方を受け入れることが可能なだけの備蓄品を確保する。	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。